

大学名	鹿児島大学		
University	Kagoshima University		
学部/研究科	農学部		
Faculty/Department	Faculty of Agriculture		
研究指導者	山本雅史	職名	教授
Research Advisor	Masashi Yamamoto	Position	Professor
帰国留学生	楊 学虎		
Former International Student	Yang Xuehu		
派遣期間	2016年11月3日 ~2016年11月11日 (9日間)		
Period of Stay	9 days (Nov. 3, 2016 - Nov.11, 2016)		

<帰国留学生プロフィール/Profile>

国籍	中国
Nationality	China
所属機関	雲南農業大学・副教授
Affiliation	Yunnan Agricultural University / Associate Professor
現在の職名	副教授
Position	Associate Professor
研究分野	果樹園芸学
Major Field	Fruit Tree Science



果樹遺伝資源調査
Investigation of genetic resources of fruit tree

<研究指導者からの報告/Research Advisor Report>

①研究指導概要 / Outline of Research Guidance
<p>本研究指導は「中国雲南省におけるカンキツ類遺伝資源研究の進展と深化」を目的として実施した。概要は以下の通りである。帰国留学生に対して、カンキツ遺伝資源研究全般について指導するとともに、実際に現地へ赴き、自生カンキツの調査・収集・分析を行った。研究者向けセミナーおよび学生向け講義を実施し、日本の教育事情についても紹介した。さらに、雲南省昆明市に位置する4大学において大学間交流に関する意見交換を行った。</p>
②研究指導の成果 / Results of Research Guidance
<p>自生・在来カンキツ遺伝資源の宝庫である中国雲南省において、帰国留学生が本分野の研究の中心となることを目指して指導を行った。過去の文献等を用いて、カンキツ遺伝資源研究の歴史および最新の成果を紹介することによって、帰国留学生の本分野に関する理解は大幅に深まった。さらに、実際に自生カンキツが生育する山林において現地調査を実施し、収集品の分析を経験することによって、帰国留学生はカンキツ遺伝資源調査方法を習得した。さらに、カンキツ以外の果樹類遺伝資源研究の指導も実施した。これらのことによって、当初の目的は達成できたものとする。</p>
③訪問大学等での学術交流 / Scholarly Exchanges Done at Universities Visited, etc.
<p>訪問先の雲南農業大学においては、一般向けセミナー、学生向け講義および日本の教育事情を紹介した。研究者向けセミナーとしては「南西諸島の在来カンキツ遺伝資源研究の進展」について発表した。これは、研究指導者の約20年にわたる研究成果を基としたものであり、我が国のカンキツ遺伝資源の内容だけでなく、遺伝資源研究の方法についても紹介したもので、発表後はその内容について意見交換を行った。帰国留学生が在籍する園林園芸学部学生向けに「日本の果樹と果樹育種」を講義した。近年、雲南省では果樹栽培の成長が著しく、品質優秀な日本の果樹に関する興味も高い。また、中国ではリンゴの「ふじ」など日本で育成した品種が盛んに栽培されており、その育種についても関心が高い。これらのことから、学生は本講義を熱心に聴講した。日本の教育事情については、研究指導者の在籍する鹿児島大学の例を挙げて紹介した。</p> <p>また、雲南農業大学、西南林業大学、昆明理工大学および雲南農業職業技術学院において、大学間交流に関して意見交換を行った。このうち、雲南農業大学と鹿児島大学は大学間交流協定を結んでおり、積極的に教育研究の交流を図っている。従って、今後益々それを発展させることで合意した。一方、他の3大学と鹿児島大学の関係は希薄であったため、まず相互に大学の紹介を行い、今後の交流の可能性について意見を交換した。いずれの大学も今後の大学間交流を希望しており、有意義な訪問であった。</p>

<帰国留学生からの報告/Former International Student Report>

①研究指導の成果 / Results of Research Guidance

1) 現地に赴き、自生カンキツの調査方法について指導を受けた。2) カンキツ遺伝資源の形態的特性調査および成分分析について学んだ。3) 研究指導者が実施してきたカンキツ遺伝資源研究についての講義を受けた。

②今後の計画 / Further Research Plan

雲南省のカンキツ遺伝資源を調査し、それらを雲南農業大学において保存していきたいと考えている。また、研究指導者と遺伝資源に関する共同研究を実施する予定である。。

③本事業に対する意見・感想等 / Your general impression and opinion about the Follow-up Research Guidance

本事業によってカンキツ遺伝資源研究について学ぶことが出来た。留学時には他分野を研究したため、今回の遺伝資源研究の指導を受けたことは、これからのこの分野の研究発展に大きく貢献するものと考えられる。



カンキツ類遺伝資源調査
Investigation of genetic resources of citrus



雲南農業大学訪問
Visit to Yunnan Agricultural University